



# International Association of Performing Language

## テーマ：学習者と教員が共に生きる表現言語教育 I A P L（国際表現言語学会） 第六回大会のご案内

日時：12月13日（土）—14日（日）  
会場：文教大学湘南キャンパス、神奈川県茅ヶ崎市  
[www.bunkyo.ac.jp/access/shonan.htm](http://www.bunkyo.ac.jp/access/shonan.htm)

教師が学習者に一方的に知識を教授するという伝統的な教育観に代わり、昨今、学習者を学習プロセスの中心とする教育的観点が脚光を浴びています。今大会のテーマ、「学習者と教員が共に生きる表現言語教育」を目指しすでに実践している方々は多々いらっしゃるのではないのでしょうか？今回は英語教育の現場で長年実践をしている会員が中心となり、当学会はじめて学習者も大会の中心的役割を担うことになりました。

今年は文教大学の会場および支援提供、そして JACET（大学英語教育学会）の特別部会（SIG）である The Oral Communication Study Group のご協力を得て、第六回大会を開催する運びとなりました。The Oral Communication Study Group は毎年 Oral Communication Festival という学生による英語の口頭活動発表会を開催しています。会場の文教大学湘南キャンパスは緑豊かで赤レンガの建物が印象的な落ち着いた雰囲気のある大学です。今回は研究発表をはじめ、学生さんによる英語のパフォーマンスなど盛り沢山の内容をお届けいたします。

私たちのモットーである” Come Join the cast!” の通り、ぜひご参加ください。

大会の詳細は当会ウェブサイトを追ってアップいたします。

<http://web.uvic.ca/~hnserc/IAPL/indexJ.htm>

---

## 研究発表・ワークショップ募集

上記のテーマで発表ご希望の方は、英語（300語程度）もしくは日本語（800字程度）で発表要旨、発表言語（英語または日本語）、発表者氏名、所属、住所、電話番号、ファックス番号、メールアドレス、および視聴覚機器（Power Point, VTRなど）の要を明記し、2013年10月1日必着で郵送、ファックス、Eメールのいずれかを用い、事務局（Hiroko Noro 気付）までお送りください。

学会事務局（野呂博子）  
ビクトリア大学 太平洋アジア学科

Hiroko Noro  
c/o Department of Pacific and Asian Studies  
University of Victoria

P.O. Box 1700, STN CSC, Victoria, British Columbia,  
CANADA V8W3P4  
電話：(250) 721-7481  
ファックス：(250) 721-7219  
e-mail: hnoro@uvic.ca

**ご注意：発表者は当学会の会員に限ります。会員でない方は発表申請が受理された時点で入会していただくことになっております。**